



たざわ

田沢コミュニティ振興会 会報
第47号 令和5年7月15日

地域文化を継承

風薫るブナの道



胎蔵山春祭 御神体背負い上げ

地域の安全は地域で守る 求められる「地域防災力」

大規模災害に対応できるよう防災活動の取り組みが各地で行われていますが、求められているのは「地域防災力」の向上です。今回、地域防災力の要となる地区防災計画について、楯山自治会の取り組みを紹介します。

楯山地区の危険区域調査（急傾斜、地すべり警戒区域）

楯山自治会の地区防災計画作り

楯山自治会長 後藤 拓

田沢コミュニティ振興会の支援を受け、阿部一郎防災士さんの協力を得て、「楯山地区防災計画」の策定に取り組んでいます。

楯山地区は、昭和46年の大雨災害により、河川の堤防決壊、橋の流出、市道、宅地、農地の流出という甚大な被害を受けています。また、酒田市が策定したハザードマップでは、楯山地区には急傾斜、土石流、地すべり警戒区域が住宅地を囲むように存在しています。近年、異常気象による大災害が全国で発生していますが、この地区でも、河川の氾濫、農道の土砂崩れによる通行止めなど大雨による大災害が発生する可能性は高まっています。このため、住民の命を守るため、楯山地区防災計画を策定することとしました。

①策定のための組織作り

自治会役員会を中心にスタートしました。最終的には、福祉関係者、防災関係者（消防団員）、婦人会、地元農業者、地元企業経営者等、幅広く意見を集め、策定を進めていきます。

②地区の危険区域の把握のための各世帯へのアンケート調査（6月1日）

自分が住んでいる場所は、安全なのか。ハザードマップが示す警戒区域内隣接地の住宅が大半なので、各世帯に住宅の周りを点検してもらうことにしました。また、酒田市のハザードマップでは、河川の氾濫に関する情報が含まれていないので、過去の大災害の時の状況なども調査し、それらを拾い集めて、独自のハザードマップを作ることとしました。また、大雨による警戒レベル3、4の避難指示が発出された場合に、各世帯の避難方法の確認、避難要支援者の把握を行いました。

③危険区域の調査（6月11日）

各家庭へのアンケート調査の結果をもとに、地割れが確認されている箇所の現地調査を行いました。

酒田市策定田沢川ハザードマップ（楯山地区）



楯山地区は、急傾斜、土石流、地すべり警戒区域に囲まれた集落である。

このハザードマップには、楯山川の氾濫想定区域は示されていない。

④計画の策定に盛り込む内容

- ◆危険箇所と過去のがけ崩れ、河川、沢の氾濫箇所を加えた楯山独自のハザードマップ
- ◆大雨警報発令、震度4以上の地震発生後の右記個所の各家庭、役員による継続的な監視活動
- ◆避難要支援者のリスト化と消防団も含む支援体制
- ◆豪雨災害を基準マニュアルとして、地震対応マニュアルの作成

庄内平野東縁断層帯等による大地震発生の場合には、急傾斜地、地すべり警戒区域等の裏山の崩壊による住宅の倒壊が懸念されます。土砂に飲み込まれた家屋からの救出活動、村内への避難所の設置等、村の共助の精神に基づく組織活動として検討して行く必要があると考えています。

地区防災計画の作成については、小林山元、西坂本、元田沢地区でも取り組みが始まっています。

旧田沢小学校コミセン化 現状報告

補助金返還がネックに

これまでの動き

旧田沢小学校のコミセン化については、令和三年九月に丸山酒田市長に要望書を提出し、丸山市長からは理解をいただいております。

その後、市建築課職員からも現地を視察してもらい要望に沿った事業費積算の作業を進めてもらっていました。

当方としては、旧田沢小学校のコミセン化改修工事に向けて順調に推移しているという認識でしたが、今年の三月に要望書に対する回答書があらためて届き、早期の改修工事が難題な状況であることが示されました。

補助金返還という難題

回答書によれば、田沢小学校は令和元年度まで国の補助金を活用して耐震改修工事等を行っていることから、補助金の処分制限期間の十年以内（令和十一年度まで）にコミセンとしての必要な改修工事を行った場合、国への補助金返還が生ずること。そのため、処分制限期間内の改修工事は難しいとの見解でした。

また、処分制限期間が過ぎるまで改修工事をしないで今のままの旧校舎をコミセンとして使

用することについても、不特定の人が利用するコミセンとなると消防法上の防災工事がどうしても必要になることから困難との説明でした。

今後の対応

酒田市では早期の改修工事をするために処分制限期間の十年を短縮できないか国と交渉をしているとのことですが、田沢コミ振としても、酒田市に頼るだけではなく旧校舎のままで一日も早くコミセン利用ができるように関係者にお力添えをお願いしているところです。

令和三年度末で閉校となった旧田沢小学校の早期のコミセン化を期待されていた皆さま方には本当に申し訳ない限りですが、事情をご理解いただきますようよろしくお願いいたします。



▲要望書に対する回答説明

山村活性化対策事業に手を上げました！

この事業は、山村の特徴ある資源を活用して所得の向上を図る地域を支援する国の交付金事業です。

これまでも、農生部会の事業としてちよこつと市や（株）チャンピオンへの米の販売を行ってきましたが、今年度から、より所得向上を目指した本事業に取組みます。農生部会が中心となり取組もうとしている主要な産物の候補は、冷水に育まれた米とそば、モクズガニ、ワラビやフキ。他にも笹の葉や孟宗竹、柿、きのこ、ハーブなど少量多品種が想定されます。

またこの事業では、旧阿部家を活用した体験観光客の受入れや地元食材を利用した食事提供も計画しており観光客からの地元食材の注文も期待できます。事業採択は七月下旬ですが、多くの皆さまから本事業に関わっていただき所得向上を図ってほしいと思います。

田沢の情報発信とキャッチ

Twitter（ツイッター）とInstagram（インスタグラム）で田沢の情報を発信しています。一月のSNS研修会で操作の仕方を学び、研修会参加者等が田沢の情報を発信していますので利用者はぜひご覧ください。

田沢の情報発信は「#（ハッシュタグ）田沢ざわわ」で検索することができます。SNS利用で田沢の情報を発信するときは、「#田沢ざわわ」を付けて情報発信をお願いします。

今まで発信した情報の一部を紹介



▲高畑グラウンドの桜満開と雪



▲熊の爪（左）、牙（右）

一堂に会し、笑いあふれた敬老会



6月4日（日）、田沢コミュニティセンターを会場に敬老会を開催しました。当日は、対象者202名中39名が参加。今年も大事をとって祝宴は行いませんでしたが、祝宴に代わる講演では、会場が笑いの渦に包まれていました。



ご長寿おめでとうございます！

新規加入された方々です！



▲数え年100歳になられた小野寺なを子さん。5月26日にご自宅で酒田市長代理の平田総合支所長 佐藤まゆみ様から賀詞の贈呈をいただいております。



敬老代表者あいさつ（要約）

新規対象者 元田沢地区 石井みき子さん

私は3姉妹の長女として酒田市刈屋に生まれ、両親から「跡取りだぞ～」と言われ育ったものの、猛反対を押し切って二十歳のときに元田沢に嫁いできました。時のたつのは早いもの。あれから50数年。人生いろいろ笑いあり、涙あり。敬老会に招待され、実家の95歳になる母からもお祝いの言葉をもらってきたところです。来年も再来年も、元気な姿でまたお会いできることを楽しみにしています。



田沢地域農地・水・環境保全会
会長 久松 光喜さん(元田沢)

農地・水・環境保全会は、田んぼや畑、農道や水路等を将来に渡って適切に保全管理するために、全国に組織されている団体です。

田沢地区の保全会は、楯山、小女房、南田沢、元田沢地区の非農家も含めた全世帯、全住民で組織されていますが、私は平成二十一年度から元田沢支部長を、平成二十六年から会長を引き受けています。

保全会では、国からの交付金を受けて地区ごとに法面除草や水路掘削等農地の維持補修や四地区順番での計画的な改修工事などを行っています。各地区のクリーン作戦にも交付金を活用しています。

災害が発生すると計画どおりの事業ができなくなりますが、私が高長になってからは大きな災害もなく、計画的な事業の調整はありませんが、退任者の後任の役員確保に苦労しています。

私も体力の限界を感じ、去年の春から田んぼは作業委託していますが、農地や農村環境を維持していくためにも保全会は必要な組織だと思います。会長を退いてからも保全会の活動には協力していきたいと思っています。



みんな、おべっだか～ おらほのかがやき人 がんばり人

一生懸命ひたむきに地域と関わり活躍している人を紹介します。



南平田小学校PTA
副会長 後藤 翔平さん(元田沢)

南平田小学校と統合して、当初は子ども達が馴染めるか不安なところがありました。子ども達の適応力がすごくて、あっという間に馴染んで新しいお友達ができたようでした。この陰には、先生方の配慮や心遣いがあったことと思います。また、我々保護者も自然な形でPTA活動に溶け込むことができました。関係者の皆様には本当に感謝しています。

皆さんと考えて計画していきたいと思っています。コロナ禍で出来なかった行事もこれから少しずつ再開されてくると思うので、頑張りたいと思います。

南平田小学校PTA副会長になり4か月弱でまだまだ分からない事も多々あるので、無理せず覚えていきたいと思っています。イベントの時など、地域の方々にご協力いただく事があってもいいかもしれません。その時は、ぜひご協力よろしくお願いします。





田沢コミ振フォトダイアリー

4/29 旧阿部家春の会

旧阿部家で春の会が開かれ、市内からも親子が参加し、笹舟作りや、ヨモギ団子作り・試食などを体験しました。



5/3 胎蔵山 春祭



胎蔵山の頂上近く。天気にも恵まれ、残雪を頂く月山と新緑萌える山並に参加者一同大感激。思わずパチリ！

6/25 グラウンドゴルフ大会

梅雨の晴れ間に開催されたグラウンドゴルフ大会。子どもから高齢者まで汗を流しながら楽しみました。



おめでとうございます！



長年、地域体育の振興にご尽力いただいた、丸山清さん（元田沢）が、令和5年度社会体育振興功労賞を受賞されました。山形田沢っ子こぐぞ〜クラブの指導を20年以上、スキーの指導員となってからは30年以上活躍されています。

5/27 やてみねが 料理！



松山地域おこし協力隊の土田さんを講師に、料理教室が開催されました。今が旬の孟宗竹を使った料理に参加者も真剣に調理方法を教わっていました。

今年もクリスマスローズが咲きました！



閉校記念で植えたクリスマスローズが今年も咲きました。その年の気候、気温により違いますが、4月中旬から5月初旬が見頃となりますので、来年、ぜひご観賞下さい。

あとがき

もうじき梅雨が明ける頃になりましたね。天気が良い日は、出勤してすぐにコミセンの窓を開けて外の風を入れています。すーっとやわらかい風が入ってくるので気持ちがいいです。鳥のさえずりや草の匂い、遠くで草刈りをしている音も一緒に入ってきます。

少しの音や匂いが何だかうれしく感じます。これって田沢のいい所ですね。

皆さんもコーヒーの香りが漂う事務室へお気軽にお立ち寄りください。

長堀

